

令和6年度

「若者たちが萌えるまち」

留萌市応援寄附報告書



【目次】

1 寄附の概要	・・・ P 1
2 寄附金（基金）の活用	・・・ P 3
3 基金の積み立て	・・・ P 5
4 寄附者のみなさま（団体）	・・・ P 6
5 寄附者のみなさまからのメッセージ	・・・ P 7
6 「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例及び施行規則	・・・ P 11



「ふるさと・るもい」の応援団の皆さまへ

「ふるさと・るもい」を愛する応援団の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は、「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附にご寄附を賜り、また、日頃より当市のまちづくりに格別のご支援、ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

この制度は、永遠に持続できるふるさとの海、山、健康づくりを進め、誇りを持って未来を担う子どもたちに引き継ぐまちづくりを進めることを目的に平成20年9月に導入いたしました。

私たちのまち「留萌市」は、北海道の北西、日本海オロロンラインの中継地点に位置し、西は日本海、南北には暑寒別天売焼尻国定公園が連なる豊かな自然に囲まれたまちです。

留萌市はニシンとともに発展し、塩かずの子の加工生産量日本一を誇る「かずの子のまち」であるとともに、海と山の新鮮な旬の幸が集まり、ヒラメ・タコ・ウニなどの海産物、良質な留萌産米を中心とした農産物など四季折々の食彩が豊富です。これらの地域資源を守り発展させ、未来に引き継ぐためには、萌える若者たちのがんばりと留萌市に想いを寄せてくださる皆さまの応援が必要です。

チャレンジする若者たち、ふるさと・るもいの応援団とともに、明るい未来を目指して、新しい取り組みに挑戦しながら、まちづくりを進めてまいりますので、今後とも皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いします。



令和7年6月

留萌市長

中西 俊司

1 寄附の概要

令和6年度は、132,229件、1,948,634,505円のご寄附をいただきました。

寄附事業の区分	件数	寄附額（円）
(1) 萌える若者たちのまちづくりに関する事業	5,720	88,519,500
(2) ふるさとの海づくり・里山づくりに関する事業	9,021	130,818,500
(3) ニシン文化の継承に関する事業	2,443	36,372,500
(4) 食のブランド化、食育に関する事業	2,914	43,911,500
(5) 健康で輝きのある元気づくりに関する事業	1,283	18,754,000
(6) 安心して暮らせる地域医療づくりに関する事業	5,690	82,316,000
(7) こどもの健全な育成に関する事業	15,171	232,207,500
(8) 市長が特に必要と認める重点事業	83,047	1,203,888,375
(9) スポーツを通じて子ども達の夢を応援する取組	6,933	108,668,600
(10) 新型コロナウイルス感染症対策に関する事業	0	0
(11) その他留萌市が推進する事業	7	3,178,030
合計	132,229	1,948,634,505

令和6年度中に受け入れたご寄附132,229件のうち、132,211件は個人から、18件は団体からのご寄附でした。

また、寄附者の居住地を地域別でみると留萌市内が11件、道内（留萌市を除く）が5,409件、道外が126,809件となっており、道外からのご寄附が多かったことから、留萌市の魅力を全国に発信することができました。

※詳細は次ページ参照

○ 令和6年度留萌市応援寄附金受入結果

	(1) 萌える若者たちのまちづくりに関する事業		(2) ふるさとの海づくり、里山づくりに関する事業		(3) ニシン文化の継承に関する事業		(4) 食のブランド化、食育に関する事業		(5) 健康で輝きのある元気づくりに関する事業		(6) 安心して暮らせる地域医療づくりに関する事業		(7) こどもの健全な育成に関する事業		(8) 市長が特に必要と認める重点事業		(9) スポーツを通じて子ども達の夢を応援する取組		(10) 新型コロナウイルス感染症対策に関する事業		(11) 前各号に掲げる事業のほか、留萌市が推進する事業		合計	
	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）	件数	寄附額（円）
個人	5,720	88,519,500	9,021	130,818,500	2,443	36,372,500	2,914	43,911,500	1,283	18,754,000	5,690	82,316,000	15,168	231,947,500	83,037	1,198,818,375	6,932	107,924,500	0	0	3	115,000	132,211	1,939,497,375
市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	16,222,875	0	0	0	0	0	0	4	16,222,875
道内	261	3,996,500	343	4,828,000	129	1,925,000	130	2,178,000	45	649,000	318	5,112,500	638	10,279,500	3,220	45,160,000	320	4,622,000	0	0	0	0	5,404	78,750,500
道外	5,459	84,523,000	8,678	125,990,500	2,314	34,447,500	2,784	41,733,500	1,238	18,105,000	5,372	77,203,500	14,530	221,668,000	79,813	1,137,435,500	6,612	103,302,500	0	0	3	115,000	126,803	1,844,524,000
団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	260,000	10	5,070,000	1	744,100	0	0	4	3,063,030	18	9,137,130
市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1,270,000	0	0	0	0	4	3,063,030	7	4,333,030
道内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	60,000	3	2,100,000	1	744,100	0	0	0	0	5	2,904,100
道外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	200,000	4	1,700,000	0	0	0	0	0	0	6	1,900,000
合計	5,720	88,519,500	9,021	130,818,500	2,443	36,372,500	2,914	43,911,500	1,283	18,754,000	5,690	82,316,000	15,171	232,207,500	83,047	1,203,888,375	6,933	108,668,600	0	0	7	3,178,030	132,229	1,948,634,505

2 寄附金（基金）の活用

令和6年度については、応援基金積立分を取り崩し、下記の67事業を実施しました。
今後も事業実施に向けた検討を重ね、より良い有効活用を図り事業を展開していきます。

(1) 基金積立額を取り崩し実施した事業（令和6年度は67事業を実施）

事業の詳細は「令和6年度留萌市応援基金の使い道のご紹介」をご覧ください。

No.	予算事業名	事業費	対象寄附項目
1	地域戦略推進事業	1,040,804	萌える若者たちのまちづくりに関する事業
2	音楽合宿のまち「るもい」事業	4,473,730	
3	中体連参加費補助金	3,700,000	
4	日本スポーツ振興センター保護者負担金給付金	406,180	
5	全国大会等遠征費助成金	5,617,000	
6	合宿誘致助成金	552,000	
7	留萌高等学校教育振興支援事業	10,931,950	
8	産学官連携強化事業	597,618	ふるさとと海づくり・里山づくりに関する事業
9	スマート農業推進事業	2,511,538	
10	ナマコ資源増大共同事業負担金	187,392	
11	水産加工業振興事業補助金	4,222,842	ニシン文化の継承に関する事業
12	旧佐賀家漁場補修事業	606,760	
13	温泉施設送迎車両運行委託料	838,890	健康で輝きのある元気づくりに関する事業
14	新生児聴覚検査費助成金	332,000	
15	帯状疱疹予防接種助成事業	16,374,814	安心して暮らせる地域医療づくりに関する事業
16	産前・産後支援事業	803,000	
17	看護師等修学資金貸付事業	23,760,000	
18	子ども医療扶助費	41,699,551	こどもの健全な育成に関する事業
19	不妊治療費等助成金	69,232	
20	寺子屋るもいっこ事業	2,332,423	
21	冬季スポーツ環境推進事業	4,244,152	
22	保育士等加配補助金	8,306,944	
23	保育施設(保育所)運営事業	20,513,800	
24	保育士確保対策助成金	200,000	
25	保育士確保対策補助金(保育料負担軽減分)	104,150	
26	特定教育・保育施設空調設備整備費補助金	206,000	
27	子どもたちのプロフェッショナル観戦事業	115,000	
28	本を楽しむ空間づくり整備事業	2,183,800	
29	空調設備整備事業(小学校)	9,674,053	
30	空調設備整備事業(中学校)	6,160,000	
31	多子世帯学校給食費無償化事業	4,901,575	
32	学生寮運営実証実験事業補助金	2,160,000	
33	母親クラブ活動費補助金	1,120,500	
34	児童センター・留守家庭児童会空調整備事業	5,790,000	
35	防災備蓄品・資機材整備事業	2,117,951	市長が特に必要と認める重点事業
36	自主防災活動支援事業	578,734	
37	関係交流人口増加・移住促進事業	3,244,450	
38	地域の魅力向上発信事業	3,696,000	
39	ふるさと応援推進事業	1,565,191	
40	道の駅るもい整備事業	50,730,189	
41	道の駅るもい整備効果分析調査委託	1,880,000	
42	卓球まちづくり推進事業	6,463,209	
43	ブルーカーボン推進試験事業	2,024,083	
44	住民組織運営助成金	28,400	
45	コンサドーレとの連携によるスポーツを起爆剤としたひとづくりまちづくり事業	692,109	
46	地元企業応援助成金	11,664,000	
47	地元企業人材確保支援事業	1,195,900	
48	モンベルアウトドア観光構築事業	2,898,200	
49	部活動地域移行体制整備事業	4,212,200	
50	学力・学習意欲向上支援事業(小学校)	5,141,310	
51	学力・学習意欲向上支援事業(中学校)	3,189,020	
52	旧北光中学校屋内運動場利活用事業	103,269	
53	ごみ収集支援事業	2,375,748	
54	海洋再生可能エネルギー発電等調査	382,136	
55	公園施設・緑地施設等整備工事	4,631,000	
56	公園施設長寿命化計画策定委託料	8,272,000	
57	行政事務デジタル化事業	33,679,800	
58	庁内ネットワーク更新事業	51,982,324	
59	地域活性化企業人件費負担金	11,444,000	
60	財務会計システム更新委託料	35,310,000	
61	高齢者市内バス利用促進実証実験事業	15,515,935	
62	新規漁業就業者支援事業	422,930	
63	新規就農者支援事業	42,700	
64	移住応援助成事業	4,192,000	
65	アウトドア観光拠点形成推進事業	4,771,521	
66	アウトドア・アクティビティ拠点施設整備事業	42,075,000	
67	病院事業会計補助金	243,607,000	
合計		746,866,007	

※ (1)の内、スポーツを通じて子ども達を応援する取組を取り崩して実施した事業

No.	予算事業名	事業費	対象寄附項目
42	卓球まちづくり推進事業	6,463,209	市長が特に必要と認める重点事業
45	コンサドーレとの連携によるスポーツを起爆剤としたひとづくりまちづくり事業	692,109	
49	部活動地域移行体制整備事業	4,212,200	
合 計		11,367,518	

(2) 令和6年度の一般寄附金を直接充当した事業（1事業を実施）

No.	実施事業名	寄附額	対象寄附項目
1	特定教育・保育施設空調設備整備費	3,000,000	その他留萌市が推進する事業
合 計		3,000,000	

(3) 令和6年度の企業版ふるさと納税を直接充当した事業（3事業を実施）

No.	実施事業名	寄附額	対象寄附項目
1	アウトドア観光拠点形成推進事業	2,800,000	市長が特に必要と認める重点事業
2	寺子屋・るもいっこ事業	200,000	
3	地元企業応援助成金	1,000,000	
合 計		4,000,000	

3 基金の積み立て

令和6年度にご寄附をいただきました総額1,948,634,505円のうち、返礼品や返礼品の送付に係る経費等を差し引いた金額と、基金積立金により得られた運用益を積立可能額として算出し、それぞれ基金へ積み立てています。

(1) 留萌市応援基金の残高（令和6年度末現在）

寄附事業の区分（略称）	留萌市応援寄附条例に基づく寄附金等積立分			合 計
	令和５年度末 留萌市応援基金 累計額	令和６年度		
		活用金額	積立可能額	
（１）萌える若者たちのまちづくり	71,209,821	26,721,664	39,975,265	84,463,422
（２）ふるさとの海づくり・里山づくり	170,861,191	7,519,390	59,077,427	222,419,228
（３）ニシン文化の継承	41,664,422	606,760	16,425,763	57,483,425
（４）食のブランド化、食育	59,200,519	0	19,830,364	79,030,883
（５）健康で輝きのある元気づくり	18,515,404	1,170,890	8,469,277	25,813,791
（６）安心して暮らせる地域医療づくり	100,276,154	82,706,597	37,173,774	54,743,331
（７）こどもの健全な育成	205,297,114	68,012,397	104,729,058	242,013,775
（８）市長が特に必要と認める重点事業	777,163,975	548,760,791	542,003,162	770,406,346
スポーツを通じて子ども達を応援	79,819,138	11,367,518	49,074,567	117,526,187
企業版ふるさと納税	0			0
基金運用益	－		255,803	255,803
新型コロナウイルス感染症対策	30,754,959	5,477,105		25,277,854
基金運用益	－		13,594	13,594
前各号に掲げる事業の他	－		178,030	178,030
合 計	1,554,762,697	752,343,112	877,206,084	1,679,625,669

(2) その他基金への積立額（寄附金財源）

令和6年度は3つの基金へ積み立てを行いました。

基金の名称	令和6年寄附額
留萌市公共施設整備基金	15,000
社会福祉振興基金	63,030
芸術文化振興基金	100,000

4 寄附者のみなさま（団体）

○令和6年度 寄附者のみなさま（団体） ※順不同

ご芳名(団体)	寄附額(円)	企業版
有限会社オフィスポラリス	3,000,000	
株式会社北洋銀行	60,000	
留萌外販商組合	3,910	
留萌市小平会	120,000	
匿名希望	1,000,000	
留萌外販商組合	9,120	
株式会社INE	非公表	○
連合北海道留萌地区連合会 留萌地区労働者福祉対策協議会	50,000	
芳栄会	150,000	
株式会社日興ジオテック	非公表	○
明治安田生命保険相互会社 旭川支社	744,100	
株式会社アガルート	100,000	○
弁護士法人アクロピース	100,000	○
ホクレン農業協同組合連合会	1,000,000	○
伊藤忠エネクス株式会社	非公表	○
株式会社NEXYZ.ファシリティーズ	500,000	○
株式会社東亜エンジニアリング	非公表	○
リロン株式会社	非公表	○

- ・ 敬称は省略させていただきました。
- ・ 個人からのご寄附につきましては、市ホームページに掲載をさせていただきました。

5 寄附者のみなさまからのメッセージ

令和6年度に本市に寄せられた応援メッセージの一部を紹介いたします。すべての応援メッセージは市ホームページに掲載をさせていただきました。

- 20歳の時、バイクツーリングで北海道一周をした時に一泊しました。思い出深い街です。
- 留萌市にはゆかりはありません。なかなか市販されてない塩筋子を見つけたのでお願いしました。(スーパーでは醤油漬ばかりです)来年、北海道ドライブを考えています。留萌市は美しい眺めと美味しいものがたくさんありそうなので、行ってみたいです。でも寒さは関東の者には想像できないほどかと思います。皆さまご自愛の上、美味しいものを日本中に届けてくださいますようお願いいたします！
- キャンプで行った時、お酒と美味しい食べ物がありました。
気候も良くゆったりと過ごせた好きな町です。
- 鉄道が好きで、留萌本線で留萌駅まで行った事があります。留萌駅が廃線になってしまい行けなくなって残念です。駅で「KAZUMOちゃん」が出迎えてくれた事を思い出して数の子で、納税しました。
- 大学時代にユースに宿泊し、美しい夕日を眺めて過ごした思い出の場所です。
- 貴市は長い歴史の中で日本の食料自給率の一翼を担い役割を果たしてきたこと敬意を表します。その意味で再び貴市の復活は都市部に居住する人間として大切なことと認識しています。私の好きな酒のあてとして良質な海産物に期待しています。
- 私の居住地である和歌山県橋本市は、留萌市と親交があって、さらに、先日、橋本市でのイベントでも出店されていて、親しみを感じふるさと納税をさせていただきました。
- 北海道に行きたいのですがなかなか行く事ができません。自然を残し、地域の産業がいつまでも繁栄しますよう寄付させていただきました。これからも応援しています。

■ 留萌の「いくら」おいしかったです！

小分けも良かったし何より九州にいて北海道を身近に感じられるなんて最高！！

■ 一度、知人の招きで訪問したことがあり、その時に見た景色の美しさに感動いたしました。時間が出来ましたらまた訪問させていただこうと思います。

■ 北海道を旅することが好きです。留萌市の素朴な景色がとても印象的で、ペットの名前にも留萌とつけています。

■ ふるさと納税を通して知りました。それからテレビなどで留萌と聞くと見てしまいます。

■ かつて札幌に住んでおり、貴市の黄金岬へよく足を運んで癒されていました。

■ 母が留萌市出身です。幼少期は、夏休み等頻繁に祖母の家に訪れ、とても思い出の詰まった大好きな街です。応援しています。

■ 父が留萌市出身のため、幼い頃から年に一度は訪れており、海の家や磯遊びなど家族の楽しい思い出の場所です。これからも、留萌市の発展を心より願っています。

■ 35年前に埼玉県から車で旅行した時、留萌の海沿いのラーメン屋さんに寄らせていただき、海鮮がたくさん入っている塩ラーメンをいただきました。
あの美味しさが忘れられません。

■ 以前留萌～増毛間の列車が廃止された際、増毛駅まで車で行きました。帰り道に留萌駅に立ち寄り記念入場券を買ったことがあります。留萌駅は大きな駅でしたが、いつのまにか深川、留萌間も廃止になっていました。増毛駅を舞台にした「駅～ステーション」を映画で見た世代なので留萌線の前線廃止は残念です。しかし当時船でしか行けなかった雄冬集落が国道231号線の開通し車で行けるようになったので、鉄道の役目は終わったのかと思います。鉄道のなくなった留萌にもまたいつか行ってみたいと思います。

■ 留萌港で、釣りをさせてもらっています。

また、留萌グルメや きしはた鮮魚店も 大好きです。

- 北海道は何度か訪れたことがあります、札幌より北の海岸地方は訪れたことはありません。機会があれば是非訪問したいと思っています。留萌に限らず、全国の子どもたちが元気に過ごせるように僅かですが協力させていただきます。
- 返礼品を頂きました。とても美味しくて家族で争奪でした。リピートさせていただきます。福岡から留萌市は程遠くなかなか来訪できない場所ですが、機会があれば行きたいと思っています。
- 「bloodthirsty butchers」が好きでした。
彼らの故郷の街に納税できる機会があり嬉しいです。
若者の為にお金を使ってください。
- 留萌のまちを通じていた鉄道の歴史を後世に伝え、
旅人にも優しい交通ネットワークの構築を期待します😊
- 地域医療の確保を頑張ってください。
- 実は留萌に行ったことがないのですが、家族が留萌を訪れて以降、
地元海産物をクール宅急便で何度か注文しており美味しくいただいています。
留萌は、美味しい海の幸に恵まれた場所という印象を持っており、
いつか訪れてみたいと思っています。
これからも自然の恵みを活かした元気な町であってほしいと願っています。
- 鉄道の廃線など厳しい状況の中、
昔ニシン漁で栄えた事を誇りに、伝統を受け継いで欲しいです。応援しています。
- 大雪の中、本当に美味しいものを作ってくださいありがとうございます。
少子高齢化で大変でしょうが、支え合って頑張りましょう。
沖縄から応援しています。
- 留萌市が出身地です。これからも頑張って頂ければと思いました。

留萌がこれからも自然にも人にも優しい場所でありますように応援しています。

- 妻は塩筋子を購入しました。私は、醤油筋子を頼みました。

味比べが楽しみです。

美味しい物を頼んで、貢献できて最高です。

これからもより良い商品を提供してください。

- 私のふるさと、留萌。

少ないですが、毎年、ふるさと納税しています。

これからも頑張っしてほしいです。応援しています。

- 微力ですが、市政の一助となれば幸甚です。

- 30年前に留萌で4年間お世話になりました。

人口減少など厳しい環境と思いますが、一次産業中心に地域振興をお願いします。

- 「数の子の名産地」として長く頑張っほしい。

- 何度か留萌市に遊びに行っています。

海産物がとても美味しく、数の子、松前漬が特に好きです。

米作りも盛んだということで、食の宝庫だと思います。これからも応援しています！

「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例及び施行規則

(1) 「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例

平成20年9月25日条例第35号

「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例
2008年環境サミット。

地球環境を考える「北海道洞爺湖サミット」の開催年に、わたしたちのまち留萌は、留萌市自治基本条例（平成18年留萌市条例第40号）の理念にも掲げられている、永遠に持続できるふるさとの海、山、健康づくりを進め、誇りをもって未来を担う子どもたちに引き継ぐまちづくりを進めるため、この条例を制定します。

（目的）

第1条 この条例は、留萌市自治基本条例の理念に基づき、留萌のまちづくりへの共感やふるさとへの想いを持つ人びとの地域づくりへの参加手法として、寄附金を財源とし、寄附者の想いを具体化することにより、多くの人びとの参加による個性あるふるさとづくりに資することを目的とする。

（事業の区分）

第2条 前条に規定する寄附者の想いを具体化するための事業は、次の各号のとおりとする。

- (1) 萌える若者たちのまちづくりに関する事業
- (2) ふるさとの海づくり・里山づくりに関する事業
- (3) ニシン文化の継承に関する事業
- (4) 食のブランド化、食育に関する事業
- (5) 健康で輝きのある元気づくりに関する事業
- (6) 安心して暮らせる地域医療づくりに関する事業
- (7) こどもの健全な育成に関する事業
- (8) 市長が特に必要と認める重点事業
- (9) 地域再生法（平成17年法律第24号）第5条第4項第2号に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業
- (10) 前各号に掲げる事業のほか、留萌市が推進する事業

（寄附金の指定等）

第3条 寄附者は、前条各号に規定する事業（以下「寄附事業」という。）の中から、自らの寄附金を財源として実施する事業をあらかじめ指定することができる。

2 市長は、寄附者が前項に規定する事業の指定を行わなかったときは、第2条第8号の事業の指定があったものとみなす。

（基金の設置）

第4条 第2条第1号から第9号までに規定する事業に充てることを目的とし、寄附者から収受した寄附金を適正に管理運用するため、「若者たちが萌えるまち」留萌市応援基金（以下「応援基金」という。）を設置する。

（基金への積立て等）

第5条 第2条第1号から第9号までに規定する事業に係る寄附者から収受した寄附金は、応援基金に積み立て、第2条第10号に規定する事業に係る寄附者から収受した寄附金は、その目的に応じて、留萌市の設置する各種基金に積み立てるものとする。

2 市長は、前項の規定にかかわらず、必要があると認めるときは、寄附金を基金として積み立てることなく、寄附事業の財源又はこの条例に基づく事務に要する経費に充てることができる。

（寄附者への配慮）

第6条 市長は、応援基金の管理及び運用に当たっては、寄附者の意向が反映されるよう十分配慮しなければならない。

（基金の管理）

第7条 応援基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

（基金の収益処理）

第8条 応援基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、この応援基金に編入するものとする。

（基金の処分）

第9条 応援基金は、その設置の目的を達成するため、第2条第1号から第9号までに規定する事業に要する費用に充てる場合に限り、その全部又は一部を処分することができる。

（基金の繰替運用等）

第10条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰り戻しの方法、期間及び利率を定めて、応援基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用し、又は一般会計の歳入歳出予算の定めるところにより歳入に繰り入れて運用することができる。

（運用状況の公表）

第11条 市長は、毎年度の終了後3ヶ月以内にこの条例の運用状況について、公表しなけ

ればならない。

(条例の見直し)

第12条 この条例は、施行の日から5年を超えない期間ごとに、社会状況の変化やこの条例の推進状況を検証し、その結果に基づいて見直しを行うことができる。

(委任)

第13条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成25年12月18日条例第28号)

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附 則 (平成29年3月22日条例第2号)

この条例は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (令和2年3月18日条例第3号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (令和3年12月15日条例第18号)

この条例は、公布の日から施行する。

(2) 「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例施行規則

平成20年9月25日規則第34号

(趣旨)

第1条 この規則は、「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例（平成20年留萌市条例第35号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(寄附金の受入れ等)

第2条 寄附金は、寄附申込書（別記様式第1号）によるものとする。ただし、インターネットを経由した申込みその他の方法により寄付者の意向を確認することができる場合は、この限りでない。

2 寄附金の受入れは、次に掲げる方法のいずれかにより行うものとする。

(1) 市が発行する納付書による納付

(2) 郵便振替による納付

(3) インターネットを経由した次の支払方法による納付

ア クレジットカード決済

イ インターネットバンキング決済

ウ コンビニエンスストア決済

- 3 市長は、寄附金が公序良俗に反するものと思料される場合は、受入れを拒否し、又は收受した寄附金を返還することができる。
- 4 市長は、前項の規定による取扱いをした場合は、その決定の理由及び経過を記録しておかなければならない。
- 5 寄附金の受入れは、他の法律及び法律に基づく命令に特別の定めがある場合を除くほか、この規則の定めるところによる。

(寄附金受領証明書の交付)

第3条 市長は、寄附金を受け入れたときは、寄附者に対し、寄附金受領証明書（別記様式第2号）を交付するものとする。

(感謝状等の贈呈)

第4条 市長は、寄附金を受け入れたときは、寄附者に対し、感謝状（別記様式第3号）を贈呈することができる。

- 2 感謝状は、適宜礼状（別記様式第4号）に代えることができる。
- 3 市長は、一定額以上の寄附者に対して、市の特産品等を贈ることができる。
- 4 市長は、100万円以上の寄附があったときは、感謝状にあわせて、記念品として額縁を贈呈することができる。

(寄附金台帳等の作成)

第5条 市長は、寄附金の適正な管理を図るため、寄附金台帳（別記様式第5号）を作成しなければならない。

- 2 市長は、基金の一部又は全部を処分しようとするときは、処分の経過を記録しておかなければならない。

(寄附金の額)

第6条 寄附金は、一口1,000円を下限とする。ただし、市長が認める場合は、この限りでない。

(運用状況の公表方法)

第7条 条例第11条に規定する運用状況の公表は、次に掲げる事項とし、広報誌等により行うものとする。ただし、寄附者が自らの氏名、住所等の公表を希望しない場合はこれを公表しないものとする。

- (1) 寄附者の氏名又は団体名
- (2) 寄附者の住所（所在地）の都道府県・市区町村名
- (3) 寄附金の額

(4) 寄附金を充当した事業の名称及び事業の概要

(5) 留萌市応援基金の運用状況

(まち・ひと・しごと創生寄附活用事業)

第8条 条例第2条第9号に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業の施行に必要な事項は、市長が別に定める。

(委任)

第9条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成21年8月31日規則第36号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成22年5月18日規則第32号)

この規則は、平成22年6月1日から施行する。

附 則 (平成23年9月29日規則第28号)

この規則は、平成23年10月1日から施行する。

附 則 (平成26年3月4日規則第3号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年4月1日規則第15号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成29年3月31日規則第5号)

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (令和元年9月24日規則第51号)

この規則は、公布の日から施行し、令和元年9月9日から適用する。

附 則 (令和2年3月18日規則第12号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (令和3年12月15日規則第23号)

この規則は、公布の日から施行する。

令和6年度留萌市応援寄附金活用事例のご紹介

寄附者の皆様から頂戴いたしました大切な寄附金は、留萌市の発展及び市民の豊かな暮らしを作るために有効に活用をさせていただきます。

令和6年度は
こども達が様々な体験を通して成長ができる施策や、地元企業の更なる発展のための施策等

67事業 に **746,866,007円** を活用させていただきました。

活用実績			
No.	予算事業名	事業費	対象寄附項目
1	地域戦略推進事業	1,040,804	萌える若者たちのまちづくりに関する事業
2	音楽合宿のまち「るもい」事業	4,473,730	
3	中体連参加費補助金	3,700,000	
4	日本スポーツ振興センター保護者負担金給付金	406,180	
5	全国大会等遠征費助成金	5,617,000	
6	合宿誘致助成金	552,000	
7	留萌高等学校教育振興支援事業	10,931,950	ふるさとの海づくり・里山づくりに関する事業
8	産学官連携強化事業	597,618	
9	スマート農業推進事業	2,511,538	
10	ナマコ資源増大共同事業負担金	187,392	
11	水産加工業振興事業補助金	4,222,842	
12	旧佐賀家漁場補修事業	606,760	
13	温泉施設送迎車両運行委託料	838,890	ニシン文化の継承に関する事業
14	新生児聴覚検査費助成金	332,000	
15	帯状疱疹予防接種助成事業	16,374,814	
16	産前・産後支援事業	803,000	安心して暮らせる地域医療づくりに関する事業
17	看護師等修学資金貸付事業	23,760,000	
18	子ども医療扶助費	41,699,551	
19	不妊治療費等助成金	69,232	
20	寺子屋のもしこ事業	2,332,423	
21	冬季スポーツ環境推進事業	4,244,152	
22	保育士等加配補助金	8,306,944	こどもの健全な育成に関する事業
23	保育施設(保育所)運営事業	20,513,800	
24	保育士確保対策助成金	200,000	
25	保育士確保対策補助金(保育料負担軽減分)	104,150	
26	特定教育・保育施設空調設備整備費補助金	206,000	
27	子どもたちのプロフェッショナル観戦事業	115,000	
28	本を楽しむ空間づくり整備事業	2,183,800	
29	空調設備整備事業(小学校)	9,674,053	
30	空調設備整備事業(中学校)	6,160,000	
31	多子世帯学校給食費無償化事業	4,901,575	
32	学生寮運営実証実験事業補助金	2,160,000	
33	母親クラブ活動費補助金	1,120,500	
34	児童センター・留守家庭児童会空調整備事業	5,790,000	
35	防災備蓄品・資機材整備事業	2,117,951	市長が特に必要と認める重点事業
36	自主防災活動支援事業	578,734	
37	関係交流人口増加・移住促進事業	3,244,450	
38	地域の魅力向上発信事業	3,696,000	
39	ふるさと応援推進事業	1,565,191	
40	道の駅るもい整備事業	50,730,189	
41	道の駅るもい整備効果分析調査委託	1,880,000	
42	卓球まちづくり推進事業	6,463,209	
43	ブルーカーボン推進試験事業	2,024,083	
44	住民組織運営助成金	28,400	
45	コンサドーレとの連携によるスポーツを起爆剤としたひとづくりまちづくり事業	692,109	
46	地元企業応援助成金	11,664,000	
47	地元企業人材確保応援事業	1,195,900	
48	モンベルアウトドア観光構築事業	2,898,200	
49	部活動地域移行体制整備事業	4,212,200	
50	学力・学習意欲向上支援事業(小学校)	5,141,310	
51	学力・学習意欲向上支援事業(中学校)	3,189,020	
52	旧北光中学校屋内運動場利活用事業	103,269	
53	ごみ収集支援事業	2,375,748	
54	海洋再生可能エネルギー発電等調査	382,136	
55	公園施設・緑地施設等整備工事	4,631,000	
56	公園施設長寿命化計画策定委託料	8,272,000	
57	行政事務デジタル化事業	33,679,800	
58	庁内ネットワーク更新事業	51,982,324	
59	地域活性化企業人件費負担金	11,444,000	
60	財務会計システム更新委託料	35,310,000	
61	高齢者市内バス利用促進実証実験事業	15,515,935	
62	新規漁業就業者支援事業	422,930	
63	新規就農者支援事業	42,700	
64	移住応援助成事業	4,192,000	
65	アウトドア観光拠点形成推進事業	4,771,521	
66	アウトドア・アクティビティ拠点施設整備事業	42,075,000	
67	病院事業会計補助金	243,607,000	
合計		746,866,007	

主な施策のご紹介

1. 萌える若者たちのまちづくり 全7事業 / 26,721,664円

(1) 音楽合宿のまち「るもい」事業

音楽合宿の受け入れに向けて、市民力が継続的に発揮できる環境を整えるとともに、市民が音楽に触れ合う機会の提供と、交流人口の拡大を図ることを目的に実施しました。

13団体、延613名を受け入れることで、音楽文化の振興を促進することができました。



(2) 留萌高等学校教育振興支援事業

令和6年度は国公立大学合格者16名のほか難関私立大学の合格者を多数輩出するなど進路第一希望実現率80%以上の結果を出し、新しい時代にふさわしい教育の実現と市内唯一の高校としての魅力づくりに寄与しました。



(3) 全国大会等遠征費助成金

子ども達の技術力向上と夢へのチャレンジを支援するため、全国大会や全日本合宿、国際大会等への参加にかかる費用の助成を行いました。R6年度は個人延94名へ助成を行い子ども達の未来への可能性を広げることができました。



2. ふるさとの海づくり・里山づくり 全4事業 / 7,519,390円

(1) 産学官連携強化事業

産学官連携協定を基にした水産業振興に向けた各種試験研究事業を実施しました。令和6年度はナマコに関する基礎調査や漁港内でのリシリコンブワカメの養殖試験を実施しました。



(2) スマート農業推進事業

農業者の高齢化や担い手の作付面積増加に伴う労働力不足を解消するため、自動操舵トラクターや農薬散布用ドローンを導入することにより省力化や生産コスト低減、及び生産量増加等が期待できます。令和6年度は自動操舵機能付き田植え機の購入の一部を助成し、スマート農業機器の導入の促進につながり農業者の作業の効率化及び省力化が図られ、所得の向上等に繋がりました。



3. ニシン文化の継承に関する事業 全1事業 / 606,760円

(1) 旧佐賀家漁場補修事業

文化財である旧佐賀家漁場の保存・継承のために、母屋床板、外壁、出窓、障子、襖の補修を実施しました。



4. 健康で輝きのある元気づくり 全2事業 / 1,170,890円

(1) 温泉施設送迎車両運行委託料

公衆衛生の保持を目的に、自宅にお風呂がない、またはお風呂を利用できない方の温泉施設への移動手段を確保するため送迎車両の運行を実施しました。令和6年度は延1,005名の市民が本送迎バスを利用されました。



5. 安心して暮らせる地域医療づくり 全5事業 / 82,706,597円

(1) 带状疱疹予防接種助成事業

带状疱疹の発症を未然に防ぐことを目的に、対象となる50歳以上の市民個別に勧奨通知を郵送し、延べ1,637回の接種につながりました。



6. 子どもの健全な育成 全15事業 / 68,012,397円

(1) 寺子屋るもいっこ事業

「るもいの宝」である子ども達が、ふるさとを愛し、勉強や学び体験を通じて自ら考え行動し、将来の夢を育むことができる環境を整えるため、本事業を実施しました。令和6年度は学びの広場に延393名、体験学習に延245名が参加し、子ども達のふるさと意識や、将来の夢を育む環境の醸成につながっています。



7. 市長が特に必要と認める重点事業 全33事業 / 560,128,309円

(1) 卓球まちづくり推進事業

子どもたちの夢実現に向けて、練習環境をより強化し、子どもたちの競技力強化を図りました。また、卓球競技の普及を図るため、小さい子どもたちから高齢者まで幅広い世代に卓球に触れる機会を創出し、健康増進等につなげることができました。



(2) 地元企業人材確保応援事業

地元企業の人材確保及び定着を促進するため、企業の情報紹介サイト「はたらく！留萌びと」を開設し、動画やインタビューを交えたページを掲載することで、地元企業の魅力を市内・市外に発信したほか、企業と連携した奨学金返還支援、札幌大学などで合同企業説明会を実施しました。



(3) 関係交流人口増加・移住促進事業

関係人口の増加、将来的な移住定住につなげるため、移住希望者が住居を確保するための空き家情報バンク制度の構築とWEBサイトを新規に作成したほか、市の公式LINEに移住相談者向けのチャットボット機能を新たに追加し、簡単に市の情報にアクセスできる仕組みづくりを行いました。

留萌市空き家情報バンクは、市内にある空き家を登録していただき、希望者に利用してもらう制度です。
市では広く空き家の情報提供を行い、空き家所有者と希望者との橋渡しを行います。

※市は空き家所有者の持つ空き家情報を利用希望者へ提供しますが、物件の売買や賃貸借の交渉や契約については関与いたしません。

ただいまの登録物件 5 件



分譲戸建て 中古戸建て
北海道留萌市大字留萌村字権藤1851番地2 [築55年] 4LDK
価格: 北海道留萌市大字留萌村字権藤1851番地2
路線・駅: 市内バス 権藤1駅徒歩5分
築年/築数: 築55年 / 2階建

[詳細はこちら](#)

検索条件

建物の種類

☐ 賃貸一戸建て・その他

☐ 分譲戸建て

間取りタイプ

☐ ワンルーム ☐ 1K

(4) 高齢者市内バス無償化実証実験事業

留萌市内に住所を有する満70歳以上の高齢者が市内バス路線を利用する際の運賃を無償化することで高齢者の外出に係る金銭的負担の軽減、社会活動の参画機会の創出を図るほか、バス利用の促進により、持続可能な公共交通体系の維持、確保に繋がりました。



(5) アウトドア・アクティビティ拠点施設整備事業

令和6年4月に策定した“モンベルアウトドアヴィレッジるもい基本計画”に基づく、アウトドア観光の拠点となる

「アウトドア・アクティビティ拠点施設」の整備に必要な実施設計、地質調査、駐車場実施設計等、船場公園の財産処分協議に必要な資料作成等を行い、令和7年度の建設整備に向けて大きく前進しました。

